

令和6年度 長崎・佐世保こども・女性・障害者支援センターにおけるDV相談対応件数等について

1. 令和6年度の長崎・佐世保こども・女性・障害者支援センターにおけるDV相談対応件数^{※1}は、1,776件で、前年度2,015件と比較し、239件（11.9%）の減となった。令和6年度の件数は減少したものの、下記の表のとおり、平成29年度以降は概ね2,000件以上で推移しており、高止まりの傾向にある。

なお、同センターにおけるDV相談を含む女性相談等対応件数は2,973件で、前年度3,022件と比較し49件（1.6%）の減となっている。（女性相談等対応件数に占めるDV相談対応件数は、59.7%）

※1 DV：配偶者や元配偶者など親密な関係にある、又はあった者から受ける身体的、精神的、性的な暴力をいう。

※2 相談対応件数：被害者本人と本人以外からの相談件数

2. 全国における、令和6年度の被害者本人からのDV相談件数は127,796件と前年度126,743件と比較し1,053件（0.8%）の増となっている。

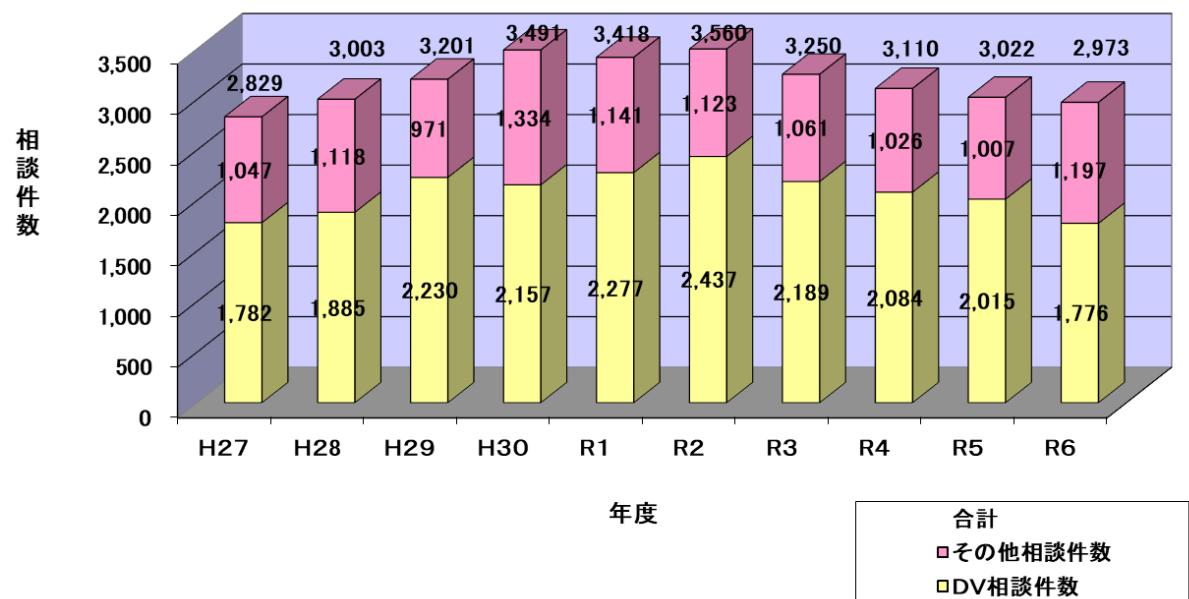
3. 令和6年度の女性相談支援センターにおける一時保護状況については、DVを主訴とするものは23人で前年度26人と比較し3人（11.5%）の減となっている。なお、DVを含む一時保護を行った女性の総数は29人で前年度44人と比較し、15人（34.1%）の減、その同伴児童等は23人で前年度21人と比較し、2人（9.5%）の増となっている。

<1-1 全国のDV相談件数（被害者本人からの相談件数）（令和6年度）>

【単位：件数】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
全国のDV相談件数 (被害者本人からの相談件数)	111,172	106,367	106,110	114,481	119,276	129,491	122,478	122,211	126,743	127,796

< I - 2 県配偶者暴力相談支援センターの相談対応件数の内訳（令和6年度）>



< I - 3 市の配偶者暴力相談支援センターの相談対応件数を含めた本県の内訳

(令和6年度) >

【単位：件数】

合計	被害者本人からの相談						被害者本人以外からの相談	
		性別		相談状況				
		男性	女性	来所	電話	その他		
長崎C	1,327	926	17	909	385	539	2	401
佐世保C	449	305	5	300	114	165	26	144
県計	1,776	1,231	22	1,209	499	704	28	545
長崎市	100	93	1	92	43	50	0	7
南島原市	20	19	2	17	12	7	0	1
市計	120	112	3	109	55	57	0	8
合計	1,896	1,343	25	1,318	554	761	28	553

(注) 長崎市及び南島原市は平成23年4月設置

<参考>

	令和3年度			令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	被害者本人	本人以外	合計	被害者本人	本人以外	合計	被害者本人	本人以外	合計	被害者本人	本人以外	合計
長崎C	1,187	432	1,619	1,176	415	1,591	970	460	1,430	926	401	1,327
佐世保C	357	213	570	311	182	493	324	261	585	305	144	449
小計	1,544	645	2,189	1,487	597	2,084	1,294	721	2,015	1,231	545	1,776
長崎市	96	9	105	80	15	95	104	3	107	93	7	100
南島原市	17	3	20	28	0	28	21	0	21	19	1	20
小計	113	12	125	108	15	123	125	3	128	112	8	120
合計	1,657	657	2,314	1,595	612	2,207	1,419	724	2,143	1,343	553	1,896
全国	122,478		122,211			126,743			127,796			

(注) 令和7年12月26日内閣府発表の「配偶者暴力相談支援センターにおける相談件数等（令和6年度分）」に対応する本県のDV相談件数は、1,343件である。これは、①被害者本人からの相談のみを集計した数値であること、②長崎・佐世保こども・女性・障害者支援センター、長崎市、南島原市の数値を合計したものであることから、1,776件とは合致しない。